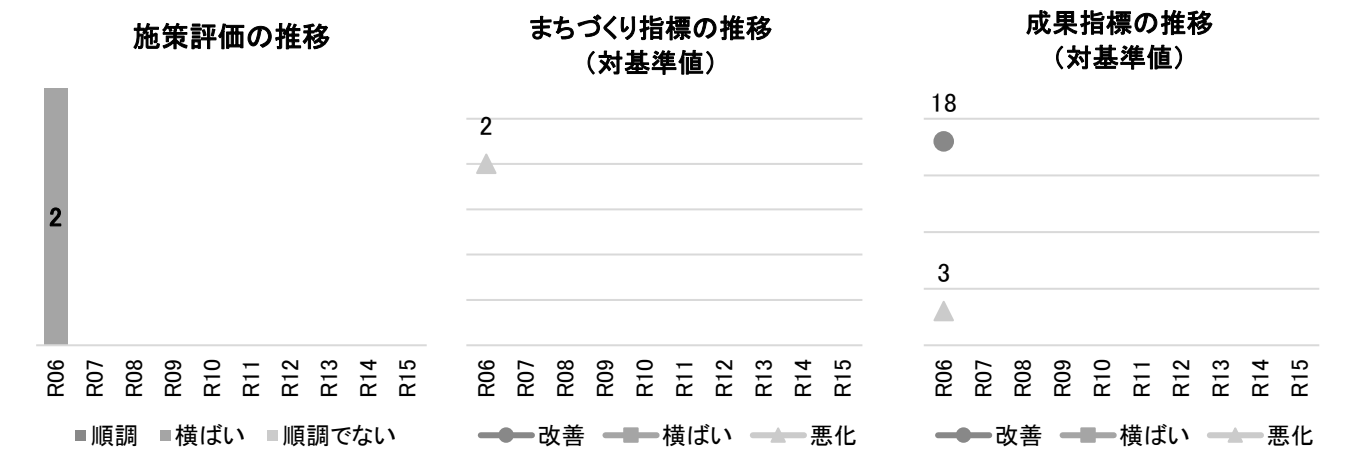


めざすまちの姿1 子ども・子育て分野
～安心して子育てができ、子どもが健やかに育っている～

施策評価の推移

施策名	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
子どもや子育て世代への支援	横ばい									
子どもの学び・体験への支援	横ばい									



指標の状況(対基準値)

まちづくり指標

子育てしやすいまちであると感じている18歳以下の子どもを持つ人の割合 -4.1% 低下
夢や目標を持っている児童生徒の割合 -1.4% 低下

成果指標 (小数点端数表示の関係で、足し上げても100%にならない場合があります)

改善	85.7%	横ばい	0.0%	悪化	14.3%
----	-------	-----	------	----	-------

関連する個別計画

- 総合福祉計画
- 子ども・子育て支援事業計画
- とうかい教育夢プラン
- 学校施設長寿命化計画

施策 01 子どもや子育て世代への支援

主管課：こども課

■ 施策の目標

子育て世代が、安心して出産・子育てができ、子どもが安心して生活できるまちになっています。

■ 施策の基本方針

親子の心身の健やかな育ちを推進するため、子育てに関する相談体制を充実させるとともに、多様なニーズに対応した保育を提供するほか、障がいや貧困などの困難な状況にある家庭への支援など、それぞれの家庭環境に対応した妊娠期から子育て期を通じた切れ目のない支援を推進します。
また、事業者や各種団体などと連携しながら、子育て世代に対して子どもの居場所づくりを推進します。

■ 施策実現の財源投入状況（単位：千円）

予算	R06年度	9,108,247	対前年比	108.3%
	R05年度	8,409,126		

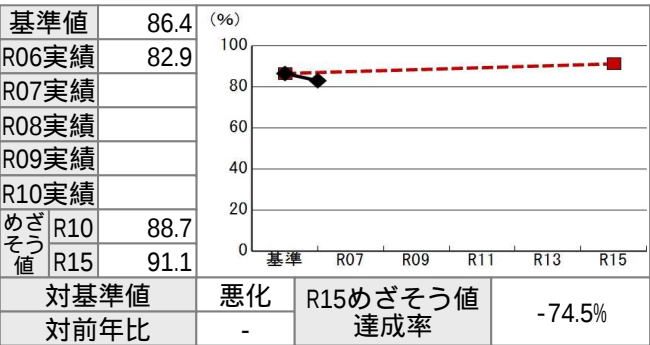
決算	R06年度	8,886,667	対前年比	107.6%
	R05年度	8,259,426		

■ まちづくり指標の推移

子育てしやすいまちであると感じている18歳以下の子どもを持つ人の割合（％）

指標NO.0001

【指標特性】上がると良い指標



基準値	
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R09実績	
R10実績	
めざそう値 R10	
めざそう値 R15	
対基準値	
対前年比	
R15めざそう値	達成率

■ 施策全体の評価

横ばい

指標動向

・まちづくり指標は基準値から3.5 ポイント低下している。年齢別では、10～20代の若い子育て世代は、おおむね高評価であるが、60歳以上の世代ではポイントが低下している。

施策全体の評価の要因分析

・まちづくり指標は基準値から低下しているものの、成果指標の動向より、地域子育て支援拠点等の利用者数の改善等があることから、全体の評価としては横ばいとする。
・まちづくり指標は基準値から低下しているが、様々な媒体を活用し、本市の子育て施策を効果的に発信できたことにより、若い世代のポイントが増加した要因と考える。
・公立保育園や民間保育所などの待機児童数が大幅に増加した要因は、女性の活躍推進及び物価高騰による共働き世帯の増加により、特に0歳児・1歳児の入所希望が増加したこと、特別支援児等の増加により保育士が不足したことが挙げられる。
・「放課後児童クラブの待機児童数」は発生しておらず、「地域子育て支援拠点等の利用者数」及び「障がい児福祉サービス延べ利用者数」が増加していることから、就学児がいる子育て世帯に対して良好な影響を与えていると考える。

今後の方針

・引き続き、各種媒体等を活用しながら子育て情報を発信し、それぞれの家庭環境に対応した妊娠期から子育て期を通じた切れ目のない支援を推進していく。
・多様なニーズに対応した保育の提供に向けて、清掃業務や草刈業務等の外部委託を拡充し、保育士の負担を低減させるとともに、認可外保育施設（民間）への補助を行い、保育士の確保を図る。

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
乳幼児健診受診率（％）	92.8	92.8	96.8	94.3	改善
子どもの社会性の発達過程を知っている保護者の割合（％）	95.2	95.2	96.2	96.3	改善

成果
指標
動向

・「乳幼児健診受診率」は、対前年度では低下しているが、基準値からは改善している。各健診において、乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診それぞれ、対前年度で低下している。

・「子どもの社会性の発達過程を知っている保護者の割合」では、対基準値、対前年度比ともに改善している。各健診においては、3歳児健診は低下しているが、乳児健診、1歳6か月児健診は改善している。

主な事業の概要

(単位：千円)

款項目	事業名	R06年度予算	R06年度決算
03-02-01	出産・子育て応援事業	105,423	90,561
活動結果	出産・子育て商品・サービスの利用促進を図るため、妊娠の届出をした妊婦及び出生の届出をした養育者に対して、有効期限のあるプリペイド型ギフトカードを支給した ・対象者 妊婦又は出生児 妊婦870人、出生児815人 ・支給額 妊婦又は出生児1人当たり 50,000円相当	決算の内訳（主なもの）	
		11節	4,874
		12節	1,408
		18節	84,250
		課名	
		【こども課】	
03-02-01	こども計画策定事業	7,173	6,837
活動結果	こども施策を総合的に推進するため、子ども・子育て支援事業計画、子どもの貧困対策計画、子ども・若者計画、次世代育成支援行動計画を一体としたこども計画を策定した ・策定期間 2023年度～2024年度 ・内容 アンケート調査の分析、計画策定及び計画書作成	決算の内訳（主なもの）	
		12節	6,837
		課名	
		【こども課】	
03-02-08	児童手当給付事業	2,172,182	2,171,342
活動結果	制度改正により、令和6年10月分より支給対象の子どもの年齢を15歳年度末から18歳年度末へ延長、所得制限の撤廃及び多子世帯の支給額を増額し、児童手当を支給した ・対象者数 延186,529人 うち16歳～18歳 延12,958人	決算の内訳（主なもの）	
		1節	4,452
		3節	1,073
		19節	2,164,850
		課名	
		【こども課】	
04-01-04	産前産後サポート事業	1,414	1,188
活動結果	妊産婦及び乳児の保護者が抱える、妊娠・出産・育児等の悩み等について、講話、相談、交流等を行い、育児に関する不安や孤立の解消、育児負担の軽減をはかり、前向きな子育てを支えるため、デイサービス型を1か所追加して実施した ・アウトリーチ型 対象者2人 延3回 ・デイサービス型 3か所 91回 延974人	決算の内訳（主なもの）	
		7節	1,090
		8節	63
		10節	35
		課名	
		【健康推進課】	
04-01-04	産後ケア事業	2,470	2,470
活動結果	出産直後で家族から十分な家事や育児などの支援が受けられず、心身の不調や育児不安等がある母子を対象に、医療機関などで宿泊等による保健指導、授乳指導、療養上の世話等を実施した ・委託料 1人当たり1日12,500円(上限7日) ・利用者数 60人 利用日数 延196日	決算の内訳（主なもの）	
		12節	2,470
		課名	
		【健康推進課】	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
公立保育園、民間保育所などの待機児童数（人/年）	9	9	17	76	悪化
多様な保育ニーズに対応できる場所があると感じている18歳以下の子どもを持つ人の割合（％）	64.5	64.5	64.2	66.6	改善

成果指標動向

- ・「公立保育園、民間保育所などの待機児童数」は、基準値より67人、前年度より59人増加している。前年度比の内訳としては、0歳児が27人増加し、1歳児が32人増加しており、低年齢児の待機児童が増加している。
- ・「多様な保育ニーズに対応できる場所があると感じている18歳以下の子どもを持つ人の割合」は、基準値より2.1ポイント改善し、前年度より2.4ポイント改善している。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R06年度予算	R06年度決算
03-02-05	保育園外壁等改修事業	57,587	52,100
活動結果	みどり保育園上裏改修工事（週休2日制工事）一式 ・内容 上裏改修 205㎡ ・工期 2024. 10. 9～2025. 1. 22 三ツ池保育園外壁等改修工事（週休2日制工事）一式 ・内容 外壁改修 1,412㎡、屋上防水改修 810㎡ ・工期 2024. 11. 5～2025. 3. 12	決算の内訳（主なもの）	
		11節	858
		14節	51,242
		課名	
		【幼児保育課】	
03-02-05	保育園空調機改修事業	24,941	24,941
活動結果	渡内保育園保育室空調機取替工事（週休2日制工事）一式 ・内容 渡内保育園保育室空調機取替 8基 ・工期 2024. 5. 1～2024. 8. 6 始め5件	決算の内訳（主なもの）	
		14節	24,941
		課名	
		【幼児保育課】	
03-02-06	私立保育所早朝保育等事業費補助事業	5,978	5,978
活動結果	保育標準時間を超える早朝保育等を実施する私立保育所等16園に対し事業に要する経費を補助した ・私立保育所 3園 ・私立認定こども園 2園 ・私立小規模保育事業 11園	決算の内訳（主なもの）	
		18節	5,978
		課名	
		【幼児保育課】	
03-02-06	私立保育所等給食費補助事業	17,347	17,347
活動結果	保護者等の負担軽減のため、私立保育所等に対し物価高騰による給食材料費の負担増を県と連携して補助した ・対象 私立保育所 3園、私立認定こども園 2園、私立小規模保育事業 11園 （私立幼稚園 1園及び認可外保育施設 11園は上半期のみ） ・補助額 上半期 1食当たり25円 下半期 1食当たり110円	決算の内訳（主なもの）	
		18節	17,347
		課名	
		【幼児保育課】	
03-02-12	新制度未移行幼稚園等副食費補助事業	29,663	25,009
活動結果	新制度未移行幼稚園等の入所児童に係る副食費について、市独自基準として国基準に基づく徴収免除となる児童の範囲を拡大し、第2子以降に当たるすべての児童について対象とし同額を補助した ・対象児童 同一世帯の児童のうち第2子以降 延べ8,203人 ・補助額 月額 上限4,800円	決算の内訳（主なもの）	
		18節	25,009
		課名	
		【幼児保育課】	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
地域子育て支援拠点等の利用者数（人/年）	124,557	124,557	150,908	171,231	改善
身近に子どもが安心して過ごせる場があると思う18歳以下の子どもを持つ人の割合（％）	74.9	74.9	71.6	73.4	悪化
放課後児童クラブの待機者数（人/年）	0	0	0	0	改善

成果指標動向

- ・「地域子育て支援拠点等の利用者数」は、基準値より46,674人、前年度より20,323人改善している。児童館の利用者数は、前年度より15,481人改善している。
- ・「身近に子どもが安心して過ごせる場があると思う18歳以下の子どもを持つ人の割合」は、前年度より1.8ポイント改善しており、基準値からは1.5ポイント低下している。
- ・「放課後児童クラブの待機者数」は、0人を維持している。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R06年度予算	R06年度決算
03-02-01	絵本で親子ふれあい応援事業	3,081	1,861
活動結果	赤ちゃんが誕生した家庭に対して、子どもの誕生を祝福し健やかに育っていくことを願い、絵本を3冊贈呈した ・対象者 子どもが誕生した家庭 ・受取者 685人 ・贈呈場所 市内13児童館及び緑陽コミュニティセンター		決算の内訳（主なもの）
			10節 1,861
			課名
			【こども課】
03-02-03	放課後児童健全育成補助事業	45,231	40,232
活動結果	市内に開設された民間団体が行う放課後児童クラブの運営費及び事業費に対して補助した ・実施箇所数 渡内小学校区内 1箇所 - 平洲小学校区内 2箇所 - 加木屋南小学校区内 1箇所		決算の内訳（主なもの）
			18節 40,232
			課名
			【こども課】
03-02-04	児童厚生員研修事業	1,266	1,165
活動結果	児童厚生員の資質向上を図るため研修を受講した ・愛知県児童館連絡協議会研修 11回 ・名古屋市児童館連絡協議会研修 1回 ・愛知県主催研修 2回 ・厚生員全体研修 1回 ・上記以外の市主催の研修 6回		決算の内訳（主なもの）
			1節 1,024
			8節 60
			18節 59
			課名
			【こども課】
03-02-04	児童館外壁等改修事業	20,579	19,672
活動結果	施設の老朽化に伴い、大田児童館の外壁等改修及び屋上防水改修工事を行った ・場所 大田町東畑地内(大田児童館) ・内容 外壁及び屋上防水改修工事一式 ・工期 2024. 11. 13～2025. 3. 11		決算の内訳（主なもの）
			14節 19,672
			課名
			【こども課】
10-04-02	放課後児童健全育成事業	193,485	186,353
活動結果	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、学校の授業終了後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童を健全に育成するため、市内12小学校内で放課後児童クラブを実施した ・対象児童 小学校1年生～6年生 ・6年度平均登録児童数 2,316人 ・6年度月平均利用人数 843人		決算の内訳（主なもの）
			1節 149,400
			3節 14,317
			4節 8,181
			課名
			【社会教育課】

単位 施策	04	支援を必要とする子どもへの体制を整備する				評価 順調	
		主管課：こども課					
成果指標名		基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値	
子育ての悩みについて、相談する場を知っている人の割合（％）		46.9	46.9	49.4	51.4	改善	
障がい児福祉サービス延べ利用者数（人/年）		69,765	69,765	75,935	86,011	改善	
児童虐待発生件数（件/年）		162	162	171	146	改善	
成果 指標 動向	・「子育ての悩みについて、相談する場を知っている人の割合」は、基準値から4.5ポイント、前年度から2.0ポイント改善している。年齢別では30代及び40代が高い。						
	・「障がい児福祉サービス延べ利用者数」は、基準値から23.3%、前年度から13.3%改善しており、未就学児及び就学児共に改善している。						
	・「児童虐待発生件数」は、基準値から16件減少、前年度から25件減少している。						
主な事業の概要（単位：千円）							
款項目		事業名		R06年度予算	R06年度決算		
03-02-01		母子・父子自立支援員設置事業		3,591	3,485		
活動 結果	ひとり親家庭等の自立を支援するため、関係機関と連携して、就労支援、生活支援及び子育て支援を行う支援員を設置した ・母子・父子自立支援員 1名			決算の内訳（主なもの）			
				1節	2,166		
				3節	826		
				4節	464		
				課名			
				【こども課】			
03-02-01		要保護児童対策地域協議会設置事業		63	55		
活動 結果	児童相談の体制の充実や、要保護児童に関する地域関係機関のネットワークの強化のため、要保護児童対策地域協議会を開催した ・委員数 13人 ・開催回数 2回			決算の内訳（主なもの）			
				7節	52		
				8節	3		
				課名			
				【こども課】			
				03-02-01		こども家庭センター運営事業	
活動 結果	子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの機能をこども家庭センターとして一体的に位置づけ、子どもに関わる相談支援体制を強化した			決算の内訳（主なもの）			
				7節	372		
				13節	361		
				17節	405		
				課名			
				【こども課】			
03-02-10		障がい児児童福祉サービス給付事業		1,062,061	1,027,295		
活動 結果	児童福祉法に基づき、障害児通所支援給付等を支給した ・児童発達支援給付 延べ22,972日 312,305千円 ・医療型児童発達支援給付 延べ3日 26千円 ・放課後等デイサービス給付 延べ62,877日 691,292千円 ・保育所等訪問支援給付 延べ159日 1,981千円 ・障害児相談支援給付 延べ972件 20,273千円			決算の内訳（主なもの）			
				11節	1,278		
				19節	1,026,017		
				課名			
				【こども課】			
				03-02-10		障がい児相談支援事業	
活動 結果	障がい児の生活支援のために身体・知的の障害に対応した専門相談員により、障害児の地域生活の構築・継続的な相談支援事業を実施した ・相談件数 延929件 ・委託先 社会福祉法人さつき福祉会			決算の内訳（主なもの）			
				12節	18,865		
				課名			
				【こども課】			

施策 02 子どもの学び・体験への支援

主管課：学校教育課

■ 施策の目標

子どもの健やかで豊かな心が育まれ、将来、社会のなかでたくましく生きていく力を身につけています。

■ 施策の基本方針

体験活動や食育活動などの学習機会を提供しながら、子どもたちが安心して学び、集団生活をとおして社会性を身につけることで、自ら学び、考え、行動する心を育みます。
また、学校施設長寿命化計画に基づき、長期的な視点による建物の建替えや改修を計画的かつ効率的に実施するとともに、子どもたちの心と体の健やかな成長を支援するため、学校や地域、関係機関などと連携を図ります。

■ 施策実現の財源投入状況（単位：千円）

予算	R06年度	4,453,014	対前年比	110.3%
	R05年度	4,037,791		

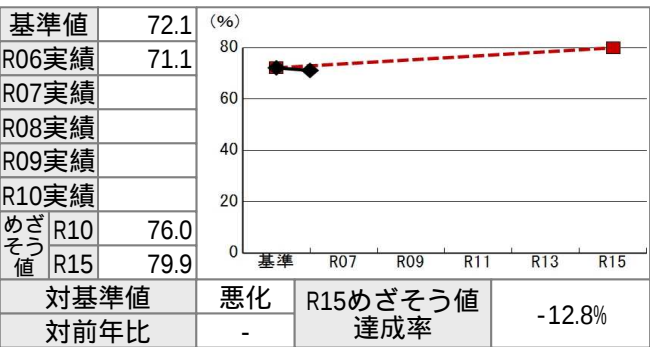
決算	R06年度	4,390,344	対前年比	110.4%
	R05年度	3,976,471		

■ まちづくり指標の推移

夢や目標を持っている児童生徒の割合（％）

指標NO.0002

【指標特性】上がると良い指標



基準値	
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R09実績	
R10実績	
めざそう値 R10	
めざそう値 R15	
対基準値	
対前年比	
R15めざそう値	達成率

■ 施策全体の評価

横ばい

指標
動向

・「夢や目標を持っている児童生徒の割合」は、基準値より1.0ポイント低下している。年齢別では、小学生、中学生ともに前年度より低下している。

施策
全体
評価
の
要因
分析

・ほぼ全ての成果指標が基準値より改善しているものの、まちづくり指標及び単位施策02の成果指標「自己肯定感を持っている児童生徒の割合」が低下しているため、施策全体では横ばいとした。
・まちづくり指標の悪化については、コロナ禍を機に学校行事等の活動を縮小等したことで、挑戦する意欲や能力を開発する機会が減少したこと、また、デジタル化の進展による体験機会の減少や、関心のある情報のみに触れるようになり、幅広い情報に触れる機会が減少したことによるものと考えられる。
・単位施策02の成果指標の悪化については、悩みを抱える児童生徒が増加しており、家庭環境や養育の状況が複雑化するなど、必要な支援が多様化していることが影響していると考えられる。

今後
の方針

・子どもたちが異なる文化や歴史に触れることで視野を広げ、夢や目標を描くことができるよう、引き続き、「小学生・中学生親善交流事業」による姉妹都市交流や「沖縄体験学習事業」等に取り組んでいく。
・悩みを抱える子どもへの支援として、引き続き、心の相談員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置、不登校傾向にある子どもたちの自立支援としての教育支援センターの設置等、段階に応じた多方面からのいじめ・不登校対策に取り組むとともに、今後も増加・複雑化することが想定される不登校傾向の児童生徒への対応方策の充実を検討していく。

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
好きな授業がある児童生徒の割合（％）	90.5	90.5	88.7	90.6	改善
学校の授業がわかりやすいと答えた児童生徒の割合（％）	87.3	87.3	85.8	88.6	改善
給食が楽しいと感じる児童生徒の割合（％）	79.4	79.4	88.0	88.7	改善

成果
指標
動向

・「好きな授業がある児童生徒の割合」は基準値より0.1ポイント改善している。年齢別では、前年度より小学生は1.2ポイント低下、中学生は4.9ポイント改善している。

・「学校の授業がわかりやすいと答えた児童生徒の割合」は基準値より1.3ポイント改善している。年齢別では、前年度より小学生は1.4ポイント、中学生は4.1ポイント改善している。

・「給食が楽しいと感じる児童生徒の割合」は、基準値より9.3ポイント改善している。年齢別では、前年度より小学生で2.3ポイント低下したものの、中学生では4.2ポイント改善している。

主な事業の概要

(単位：千円)

款項目	事業名	R06年度予算	R06年度決算
10-01-02	小学生親善交流事業	5,259	5,102
活動結果	姉妹都市の米沢市及び釜石市を訪問し、産業及び文化等を学習し、米沢市及び釜石市の小学生と交流した - 参加者 米沢市 小学5年生24人、釜石市 小学校6年生24人 - 実施日程 米沢市 2025年2月7日～9日（2泊3日） 釜石市 2024年8月21日～23日（2泊3日）	決算の内訳（主なもの）	
		8節	57
		12節	5,045
		課名	
		【学校教育課】	
10-01-02	沖縄体験学習事業	96,434	96,433
活動結果	沖縄の恵まれた自然、文化に触れつつ、沖縄で平和について考える機会を設けることで、生徒たちの心身ともに感動を受ける体験学習事業を実施し、姉妹都市である沖縄市を訪問した - 場 所 沖縄市等 - 参加者 中学2年生全員 - 実施月 2024年6月（3泊4日）	決算の内訳（主なもの）	
		7節	90
		8節	435
		12節	95,841
		課名	
		【学校教育課】	
10-04-01	こども未来会議開催事業	1,493	1,493
活動結果	市制55周年記念事業として、市のまちづくりに対して提案や夢を表明する場としてこども未来会議を開催した - 開催時期 2024年11月10日 - 参加児童 市内小学生23人	決算の内訳（主なもの）	
		12節	1,493
		課名	
		【社会教育課】	
10-05-04	学校給食調理事業	831,474	830,107
活動結果	給食調理業務に必要な賄材料を調達するとともに、給食業務を外部委託し専門業者による調理技術等を活用することにより、安心安全な給食を提供した	決算の内訳（主なもの）	
		10節	608,007
		12節	222,100
		22節	0
		課名	
		【学校教育課】	
10-05-04	学校給食食物アレルギー対応事業	1,860	1,266
活動結果	食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した - 対象食 主食（パン、麺、麦ごはん） - 代替食 ご飯（パックご飯） - 提供者数 29人	決算の内訳（主なもの）	
		10節	573
		17節	693
		課名	
		【学校教育課】	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
自己肯定感を持っている児童生徒の割合（％）	93.4	-	93.4	93.0	悪化
困った時に悩みを相談できる人が身近にいる児童生徒の割合（％）	84.0	84.0	85.8	84.6	改善
さまざまな人の考え方や思いの違いを理解して生活しようとしている児童生徒の割合（％）	88.6	88.6	89.6	89.0	改善

成果指標動向

- ・「自己肯定感を持っている児童生徒の割合」は基準値より0.4ポイント低下している。年齢別では、前年度より小学生は1.4ポイント低下、中学生は0.9ポイント改善している。
- ・「困った時に悩みを相談できる人が身近にいる児童生徒の割合」は基準値より0.6ポイント改善している。年齢別では、前年度より小学生は4.0ポイント低下、中学生は1.9ポイント改善している。
- ・「さまざまな人の考え方や思いの違いを理解して生活しようとしている児童生徒の割合」は基準値より0.4ポイント改善している。年齢別では、前年度より小学生は0.7ポイント低下、中学生は0.6ポイント低下している。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R06年度予算	R06年度決算
10-01-02	スクールカウンセラー派遣事業	6,974	6,952
活動結果	不登校傾向や特別な支援を必要とする児童等に助言を行うため、県からの派遣が少ない小学校へスクールカウンセラーを派遣し、カウンセリングを実施した ・スクールカウンセラー 5人 ・実施人数 児童・生徒266人、保護者190人	決算の内訳（主なもの）	
		7節	6,626
		8節	326
		課名	
		【学校教育課】	
10-01-02	教育支援センター設置事業	28,343	27,722
活動結果	不登校・ひきこもりの児童生徒の復帰、学習の支援を行うため、教育支援センター「ほっと東海」を運営し、自然豊かな環境の中で体験する青空教室を実施した ・青空教室開催場所 国立若狭湾青少年自然の家 ・日程 2024年9月14日～16日 ・参加者 小学生3人、中学生12人	決算の内訳（主なもの）	
		1節	17,045
		3節	5,855
		4節	3,215
		課名	
		【学校教育課】	
10-01-02	障がい児サポート事業	91,025	90,318
活動結果	身体障害や重度自閉症等の障がいのある児童生徒に対し、安全な学校生活を送ることができるよう支援するため、障がい児サポーターを配置した ・支援員 34人 ・勤務内容 障がいのある児童生徒への日常生活動作の介助 ・勤務時間 6時間/日	決算の内訳（主なもの）	
		1節	56,634
		3節	20,077
		4節	13,014
		課名	
		【学校教育課】	
10-01-02	学校の居場所づくり事業	30,327	30,327
活動結果	子どもたちの悩みを解消するため、保健室で養護教諭とともに児童生徒の相談に対応する心の相談員を配置(小学校7校、中学校6校)した ・心の相談員 13人 ・勤務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談 ・勤務時間 5.5時間/日	決算の内訳（主なもの）	
		1節	19,790
		3節	5,849
		4節	4,001
		課名	
		【学校教育課】	
10-01-02	医療的ケア児就学支援事業	2,629	2,629
活動結果	就学する医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが必要な時間帯に小学校へ看護師を派遣した ・対象学校 富木島・船島・三ツ池小学校 ・対象児童 3人	決算の内訳（主なもの）	
		12節	2,629
		課名	
		【学校教育課】	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
学校施設の長寿命化改修率（％）	24.1	24.1	27.0	33.6	改善

成果
指標
動向

- ・「学校施設の長寿命化改修率」は基準値から9.5ポイント改善している。

主な事業の概要

(単位：千円)

款項目	事業名	R06年度予算	R06年度決算
10-02-01	小学校トイレ洋式化整備事業	100,954	100,953
活動 結果	トイレの環境改善を図るため、和式便器の洋式化及び小便器に自動洗浄装置を設置した ・場所 全小学校高学年の普通教室に隣接するトイレ男女30箇所 ・内容 便器の洋式化(146箇所)、小便器への自動洗浄装置の設置(172個)		決算の内訳（主なもの）
			14節 100,953
			課名
			【学校教育課】
10-02-01	小学校特別教室空調機設置事業	93,313	93,313
活動 結果	熱中症対策や学習効率向上を図るため、特別教室に空調機を設置した ・場所 11小学校の音楽室1教室(整備済みの富木島小学校は除く) ・内容 特別教室空調機設置工事 ・工期 2024. 6. 13～2024. 11. 12		決算の内訳（主なもの）
			12節 3,905
			14節 89,408
			課名
			【学校教育課】
10-02-01	平洲小学校施設整備基本計画策定事業	20,150	2,880
活動 結果	平洲小学校の建替えにあたり、新校舎の基本理念、備えるべき機能等の整備方針の整理や施設整備素案の作成を行い、一部を翌年度に繰越した ・策定期 2026. 3 (翌年度繰越額 17,270千円)		決算の内訳（主なもの）
			12節 2,880
			課名
			【学校教育課】
10-03-01	中学校屋内運動場空調機設置事業	169,015	169,015
活動 結果	災害時の避難所となる屋内運動場にL P ガスを燃料とする空調機を設置した ・場所 上野中学校、平洲中学校 ・内容 屋内運動場空調機設置工事 ・工期 2024. 9. 5～2025. 1. 27		決算の内訳（主なもの）
			12節 3,685
			14節 165,330
			課名
			【学校教育課】
10-03-01	中学校L E D整備事業	31,014	30,800
活動 結果	省エネルギー化により、温室効果ガス排出量や消費電力の削減を図るため、照明器具をL E D照明に整備した ・場所 平洲中学校本館 ・内容 照明器具取替工事(483箇所) ・工期 2024. 7. 4～2024. 10. 18		決算の内訳（主なもの）
			14節 30,800
			課名
			【学校教育課】

単位 施策	04	学校と家庭・地域の連携を充実させる				評価 順調	
		主管課：学校教育課					
成果指標名		基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値	
学校支援協議会におけるボランティア活動の参加者数（人/年）		2,821	2,821	3,401	3,565	改善	
学校教育活動に参加したいと考えている人の割合（％）		25.0	25.0	26.5	28.8	改善	
成果指標動向							
・「学校支援協議会におけるボランティア活動の参加者数」は、基準値より744人改善している。 ・「学校教育活動に参加したいと考えている人の割合」は、基準値より3.8ポイント改善している。年齢別では、前年度より20～29歳で7.3ポイント低下しているが、50～59歳で10.5ポイント、75歳以上で6.2ポイント改善している。							
主な事業の概要（単位：千円）							
款項目		事業名		R06年度予算	R06年度決算		
10-01-02		学校評価事業		1,176	1,067		
活動結果	児童生徒や地域の人を対象に毎年実施するアンケート調査をもとに、自己評価と学校評議員又は学校支援協議会委員による評価を実施し、校長の学校運営に反映させた ・回答数 12,810件 ・回収率 85.4％			決算の内訳（主なもの）			
				10節	12		
				12節	1,055		
				課名			
				【学校教育課】			
10-01-02		学校支援協議会設置事業		4,203	3,502		
活動結果	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育て、見守る体制を整えるために小学校に学校支援協議会を設置した ・設置 11小学校 ・委員 各学校10人以内			決算の内訳（主なもの）			
				7節	1,273		
				10節	2,166		
				11節	63		
				課名			
				【学校教育課】			
10-01-02		中学校部活動地域移行検討事業		2,507	2,013		
活動結果	学校部活動から地域へ移行し、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の機会を確保するための環境について、中学校部活動地域移行推進委員会を設置するとともに、部活動コーディネーターを配置し、関係団体等と情報共有及び協議を行った ・委員 10人 ・部活動コーディネーター 1人			決算の内訳（主なもの）			
				1節	1,806		
				7節	130		
				8節	73		
				課名			
				【学校教育課】			
10-01-02		学校運営協議会設置検証事業		115	77		
活動結果	地域、家庭の学校運営への参画や支援、協力を促進し、「地域とともにある学校づくり」を進めるため、モデル校に学校運営協議会制度を導入した ・モデル校 三ツ池小学校、加木屋中学校 ・委員 各学校10人以内			決算の内訳（主なもの）			
				7節	72		
				10節	5		
				課名			
				【学校教育課】			
10-04-01		地域学校協働活動検証事業		2,119	713		
活動結果	幅広い地域住民等の参画により、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を進めるため、モデル校で地域学校協働活動を実施検証した ・モデル校 三ツ池小、加木屋中			決算の内訳（主なもの）			
				10節	348		
				11節	27		
				17節	317		
				課名			
				【社会教育課】			

単位
施策

05

地域と協力し、子どもの健全な成長を支援する

評価
順調

主管課：社会教育課

成果指標名		基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
体験活動事業の参加者数（人/年）		15,128	15,128	17,194	18,438	改善
子どもの健全育成に関わる事業への市民、団体、事業者の協力者数（人/年）		1,619	1,619	1,956	1,988	改善

成果指標動向

- ・「体験活動事業の参加者数」は、基準値より3,310人改善している。
- ・「子どもの健全育成に関わる事業への市民、団体、事業者の協力者数」は、基準値より369人改善している。

主な事業の概要

(単位：千円)

款項目	事業名	R06年度予算	R06年度決算
10-04-01	ふれあい交流推進事業	300	300
活動結果	子どもたちと大人との交流の場を設け、豊かな体験活動や異なる年齢の人とのふれあい交流活動を実施した ・期 間 2024年 6月～2025年 3月 ・実施地区 3中学校区(上野、平洲、横須賀中学校) ・参加者数 延2,572人	決算の内訳（主なもの）	
		12節	300
		課名	
		【社会教育課】	
10-04-01	学習支援教室開催事業	3,568	2,710
活動結果	中学生を対象に、学習する場を提供し、学習習慣を身につけ基礎学力を向上させる学習支援教室を実施した ・期 間 2024. 4. 27～2025. 3. 16(毎週土・日曜日) ・場 所 しあわせ村保健福祉センター、横須賀図書館 ・参加者数 延1,037人	決算の内訳（主なもの）	
		1節	2,383
		8節	227
		11節	51
		課名	
		【社会教育課】	
10-04-02	子ども教室開催事業	23,030	21,506
活動結果	小学生を対象に12小学校の特別教室等を利用して、地域のボランティア講師により開催するスポーツや文化活動等の体験教室を週3回程度実施した ・実施期間 2024. 5. 7～2025. 3. 1(延838回) ・実施場所 12小学校特別教室等 ・参加者数 延10,441人	決算の内訳（主なもの）	
		1節	17,940
		7節	1,366
		11節	863
		課名	
		【社会教育課】	
10-04-02	ものづくり子ども教室開催事業	3,080	2,834
活動結果	小学生を対象に、子ども教室の特別教室として、ものづくりに関するイベントを開催した ・開催日 2024年 8月 6日 ・場 所 芸術劇場、ユウナルステーション他 ・参加者数 1,700人 ・内 容 ものづくり体験講座、工場見学、サイエンスショー等	決算の内訳（主なもの）	
		1節	190
		8節	11
		12節	2,632
		課名	
		【社会教育課】	
10-04-03	青少年居場所づくり推進事業	437	157
活動結果	青少年に対し、良好な対人関係づくりを支援するため、大人や仲間と交流を図り、青少年の拠り所となるようなイベントを開催した ・委託先 「ふれあい活動」実行委員会 ・開催日及び場所 2024年12月24日 半田市 ・参加者数 小学生等42人 ・内容 ボウリング競技	決算の内訳（主なもの）	
		10節	7
		11節	2
		12節	146
		課名	
		【社会教育課】	